

■認知症希望宣言の名称

【他自治体の名称】

- ・「つちうら認知症バリアフリー宣言」（土浦市）
- ・「認知症の人をささえるまち大阪宣言」（大阪市）
- ・「認知症の人をみんなで支え合うまちづくり宣言」（五所川原市）
- ・「認知症の人にやさしいまち・うじ宣言」（宇治市）
- ・「認知症になっても、安心して生活できるまちづくり宣言」（北海道更別村）
- ・「認知症なんで どうってことない 西区おもいやりのまち宣言」（名古屋市西区）

【上田市の案】

- ・「上田市認知症希望宣言」
- ・「認知症でも安心なまち・うえだ宣言」
- ・「認知症とともにいきるまち・うえだ宣言」
- ・「認知症でも希望をもてるまち・うえだ宣言」
- ・「認知症でも自分らしく暮らせるまち上田宣言」
- ・「認知症の人にやさしいまち上田宣言」
- ・「認知症でも生き生きと暮らし続けられるまち宣言」

■認知症希望宣言の宣言文

種 類	内 容
正しい理解、 環境づくり	認知症に関する知識の理解を深め、早期に認知症に気づき、地域のつながりで認知症の人をささえるまち（大阪市）
	認知症を正しく理解し、世代や立場を超えてつながり、まち全体で支えます。（宇治市）
	認知症は特別な病気ではなく、わたしたち自身や家族、身近な周囲にも起こりうる病気だということを心にとどめ、認知症の人に対し、常に思いやりを持って接します。（五所川原市）
	認知症を正しく理解し、自分の事として考え、認知症の人や家族の想いに寄り添った行動ができる人を増やします。（土浦市）
	認知症を正しく理解し、世代や立場を超えてつながり、思いに寄り添います。（上田市案）
本人意思	認知症になっても、希望や生きがいを持って認知症とともに生きていきます。
	認知症の人が人生の最期まで安心して暮らせるまちを共につくります。（宇治市）
	認知症の人が地域で希望を持って今までどおりの生活が持続できるよう力を合わせます。（上田市案）
予防	外出する、運動する、食事に気をつけるなど、認知症になりにくい生活習慣を実践するまち（大阪市）
	よく笑い、よく運動し、食事に気をつけて、認知症になりにくい心と体をつくるよう努めます。（五所川原市）
	周りのことに常に関心を持ち、あれ、なんか変！？と思ったときは、声をかけたり、だれかに相談したりするよう努めます。（五所川原市）
	認知症の発症を遅らせ、認知症になっても希望を持って日常生活を過ごせるよう、認知症に関する情報発信及び情報共有ができる仕組みづくりを進めます。（土浦市）
	共に笑い、集い、誰もがなりうる認知症に備えます。（上田市案）
まちづくり	認知症の人の思いやその人らしさを尊重し、認知症の人やその家族の視点に立って行動するまち（大阪市）
	認知症の状態に応じた質の高い医療・介護サービスが速やかに提供されるまち（大阪市）
	認知症の人がいきいきと暮らし続けることができるまち（大阪市）
	子どもから大人まで、あらゆる世代の市民が心をつなげて、認知症の人が生きがいを持って、安心して暮らせるまちをつくります。（五所川原市）
	認知症の人の思いやその人らしさを尊重し、思いやりをもって行動します。（宇治市）
	認知症の人のニーズに合わせ、よりよい地域を共につくります。（上田市案）